

令和 4 年度  
—公共測量— 作業規程の準則の改正

付録 5 永久標識の規格及び埋設方法)

新旧対照表

改正案	付録 5	現行（令和2年3月31日改正）	付録 5	コメント
永久標識の規格及び埋設方法		永久標識の規格及び埋設方法		

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p><b>(1) 金属標の形状と標準規格</b></p> <p>1) 地上、地下、屋上（その1）埋設用金属標      2) 屋上（その2）埋設用金属標</p> <p>（平面図）</p> <p>中央十印の下方に標識番号を記載する。</p> <p>（断面図）</p>		

種類	区分		材質
	A	B	
基準点金属標（その1）	cm 8	cm 9	
基準点金属標（その2）	cm 8	—	真鍮・ステンレス
水準点金属標	cm 8	cm 9	

- 注1. 公共測量の測量標であること及び計画機関の名称を表示する。  
 2. 形状、品質等は、JIS B 7914-2 規格を標準とする。  
 3. 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録した IC タグを附加することができる。

種類	区分		材質
	A	B	
基準点金属標（その1）	cm 8	cm 9	
基準点金属標（その2）	cm 8	—	真鍮・ステンレス
水準点金属標	cm 8	cm 9	

- 注1. 公共測量の測量標であること及び計画機関の名称を表示する。  
 2. 形状、品質等は、JIS B 7914-2 規格を標準とする。  
 3. 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録した IC タグを附加することができる。

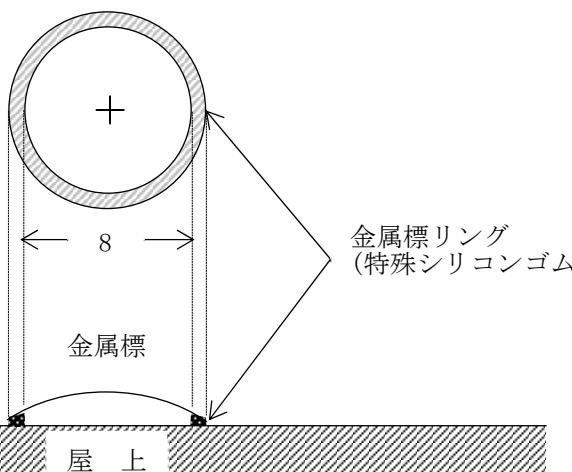
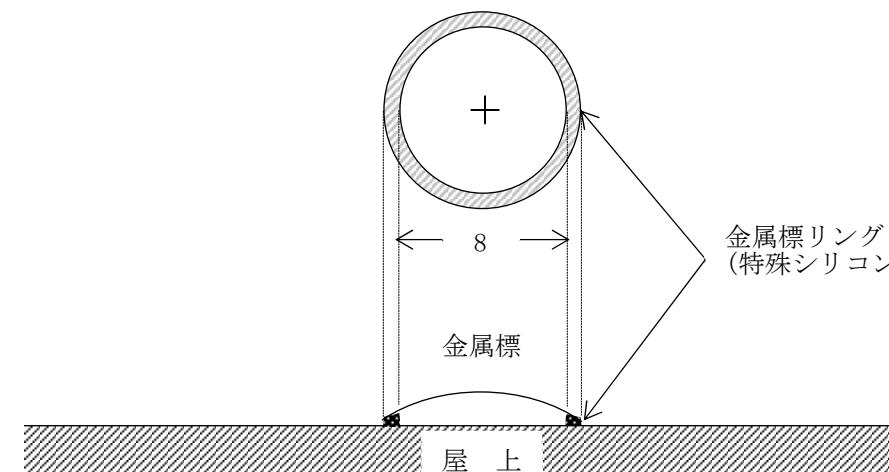
改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p><b>(2) 標準埋設形式</b></p> <p>1) 基準点（金属標）地上埋設図（上面舗装）</p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント:砂:砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>コンクリート (1:3:6) 標石は炭素繊維補強コンクリート製を使用できる。</p> <p>鉄筋 4本 補助地中標 盤石</p> <p>金属標 保護石 硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66) 砂 鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する。)</p>	<p><b>(2) 標準埋設形式</b></p> <p>1) 基準点（金属標）地上埋設図（上面舗装）</p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント:砂:砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>コンクリート (1:3:6) 標石は炭素繊維補強コンクリート製を使用できる。</p> <p>鉄筋 4本 補助地中標 盤石</p> <p>金属標 保護石 硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66) 砂 鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する。)</p>	

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p>2) 基準点（金属標）地下埋設図 <u>(その1)</u></p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>コンクリート (1:3:6) 標石は炭素繊維補強コンクリート製を使用できる。</p> <p>鉄筋 4本</p> <p>辅助地中標</p> <p>盤石</p> <p>金属標</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する。)</p>	<p>2) 基準点（金属標）地下埋設図</p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>コンクリート (1:3:6) 標石は炭素繊維補強コンクリート製を使用できる。</p> <p>鉄筋 4本</p> <p>辅助地中標</p> <p>盤石</p> <p>金属標</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する。)</p>	<p>追加</p>

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p>3) 基準点（金属標）地下埋設図（その2） 鉄蓋付き</p> <p>単位 cm</p> <p>コンクリートの配合 (セメント:砂:砂利) の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>鉄製蓋（既成）</p> <p>名板</p> <p>27</p> <p>台座</p> <p>砂</p> <p>15</p> <p>10</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 4本</p> <p>鉄筋 <math>\phi=0.6\text{mm}</math> (鉄筋は結線する。)</p> <p>コンクリート (1:3:6)</p> <p>標石は炭素繊維補強 コンクリート製を便 用できる。</p> <p>補助地中標</p> <p>25</p> <p>6</p> <p>盤石</p> <p>注1. 名板には金属標に記載した事項を略記する。 2. 既成の鉄製蓋及び台座は、標石等が正しく収まる大きさのものとする。</p>	<p>現行（令和2年3月31日改正）</p> <p>(新規)</p>	<p>追加 以降、枝 番号縦下 げ</p>

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p>4) 基準点（金属標）地下埋設図（その3） コンクリート蓋付き</p> <p>単位 cm</p> <p>コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利) の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>31</p> <p>10</p> <p>コンクリート (1:3:6)</p> <p>標石は炭素繊維補強 コンクリート製を使 用できる。</p> <p>24</p> <p>ためます 溝枠 (既成)</p> <p>砂</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 4本</p> <p>鉄筋 <math>\phi=0.6\text{mm}</math> (鉄筋は結線する。)</p> <p>補助地中標</p> <p>25</p> <p>6</p> <p>盤石</p> <p>名板</p> <p>注1. 名板には金属標に記載した事項を略記する。 注2. 既成のコンクリート蓋及び溝枠は、標石等が正しく収まる大きさのものとする。</p>	<p>(新規)</p>	追加

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p>5) 基準点（金属標）屋上埋設図（その1）</p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比</p> <p>コンクリート (1:2:4)</p> <p>金属標</p> <p>屋 上</p>	<p>3) 基準点（金属標）屋上埋設図（その1）</p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比</p> <p>コンクリート (1:2:4)</p> <p>金属標</p> <p>屋 上</p>	

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p>6) 基準点（金属標）屋上埋設図（その2）</p> <p>単位 cm</p>  <p>金属標 金属標リング (特殊シリコンゴム等)</p> <p>注. 屋上面に、接着剤により貼付ける。</p>	<p>4) 基準点（金属標）屋上埋設図（その2）</p> <p>単位 cm</p>  <p>金属標 金属標リング (特殊シリコンゴム等)</p> <p>注. 屋上面に、接着剤により貼付ける。</p>	

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p><u>7) 水準点（金属標）地上埋設図</u></p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 <math>\phi=6\text{mm}</math>(鉄筋は結線する。)</p> <p>コンクリート (1 : 3 : 6)</p> <p>砂</p> <p>保護石</p> <p>金属標</p> <p>90</p> <p>30</p> <p>18</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>85</p> <p>36</p> <p>10</p> <p>60</p> <p>80</p>	<p><u>5) 水準点（金属標）地上埋設図</u></p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント：砂：砂利)の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径×厚さ×長さ)</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5×0.51×66)</p> <p>鉄筋 <math>\phi=6\text{mm}</math>(鉄筋は結線する。)</p> <p>コンクリート (1 : 3 : 6)</p> <p>砂</p> <p>保護石</p> <p>金属標</p> <p>90</p> <p>30</p> <p>18</p> <p>10</p> <p>11</p> <p>85</p> <p>36</p> <p>10</p> <p>60</p> <p>80</p>	

改正案	現行（令和2年3月31日改正）	コメント
<p><u>8) 水準点（金属標）地下埋設図</u></p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント : 砂 : 砂利) の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径 × 厚さ × 長さ)</p> <p>コンクリート (1 : 3 : 6)</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5 × 0.51 × 66)</p> <p>砂</p> <p>鉄筋 4 本</p> <p>鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する)</p> <p>板材</p> <p>名板</p> <p>注. 名板には金属標に記載した事項を略記する。</p>	<p><u>6) 水準点（金属標）地下埋設図</u></p> <p>単位 cm コンクリートの配合 (セメント : 砂 : 砂利) の体積比 硬質塩化ビニール管 (外径 × 厚さ × 長さ)</p> <p>コンクリート (1 : 3 : 6)</p> <p>硬質塩化ビニール管 (16.5 × 0.51 × 66)</p> <p>砂</p> <p>鉄筋 4 本</p> <p>鉄筋 φ=6mm (鉄筋は結線する)</p> <p>板材</p> <p>名板</p> <p>注. 名板には金属標に記載した事項を略記する。</p>	追加